

報道関係者各位

2024年2月13日

株式会社イード

(東証マザーズ：コード 6038)

イード、ジゴワッツと共同開発の「バーチャルキー」
GN ホールディングスと草津ホテル 1913 の共同カーシェア事業に採用

「iid 5G Mobility」でモビリティ革命への貢献を目指す株式会社イード（本社：東京都中野区、代表取締役：宮川 洋）と、デバイス開発と認証技術に強みを持つ株式会社ジゴワッツ（本社：東京都中央区、代表取締役：柴田 知輝、以下 ジゴワッツ）が共同でビジネス開発を行うスマホがクルマの鍵になる後付型自動車用スマートロック「バーチャルキー」が、GN ホールディングス株式会社（本社：群馬県前橋市、代表者：天野慎太郎）と草津ホテル 1913（本社：群馬県吾妻郡草津町、代表者：黒岩 透）が共同で事業展開するカーシェアサービスに採用されました。



■今回の取り組みについて

「バーチャルキー」は、株式会社スマートバリュー（本社：大阪府大阪市、取締役兼代表執行役社長：渋谷 順、以下 スマートバリュー）が提供するモビリティのシェアリングプラットフォーム「Kuruma Base」を利用したカーシェアサービス「Patto（パット）」に採用されており、今回のカーシェア事業はこの Patto を利用したサービスになります。

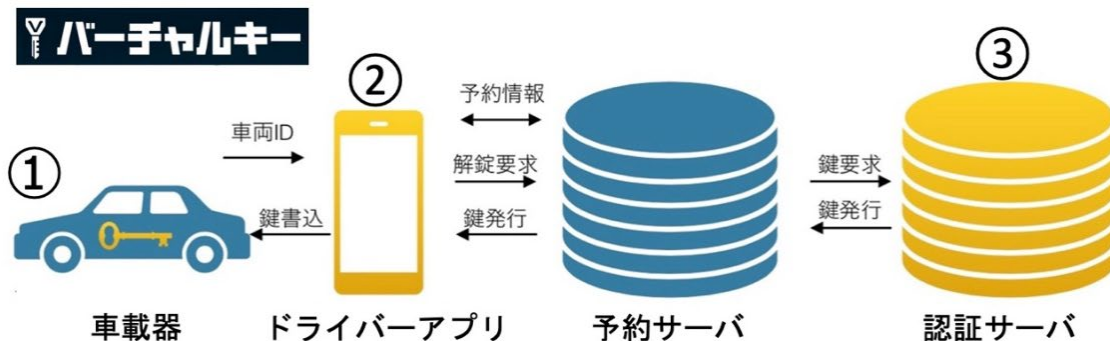
使用するクルマは日産サクラで、草津ホテル 1913 の駐車場に常設しています。サクラはバーチャルキーにより施錠開錠をスマートフォンで行うことができます。草津ホテル 1913 では、環境にやさしい電気自動車を活用することで、持続可能な社会の実現への貢献を目指します。

草津ホテル 1913 はインバウンド観光客の誘致にも力を入れており、国内の観光客のみならず、インバウンド観光客も含め、春の観光シーズンに向けてサービスの本格稼働を見込んでいます。



■「バーチャルキー」(<https://virtualkey.jp/>) について

「バーチャルキー」は、ジゴワッツの特許技術を用いた自動車の鍵をスマートフォンに置き換えるスマートロックシステムです。認証基盤技術「JigoAuth」を利用した認証サーバ(③)とスマートフォンアプリ(②)および専用車載器(①)により構成されます。自動車の鍵の解錠・施錠のみならず、プッシュスタートボタンの有効化・無効化操作が可能です。



バーチャルキー車載器

「バーチャルキー」は、NTT 東日本の社用車を休日にカーシェア化する株式会社 NTT ル・パルク「ノッテッテ」、マンション住民に向けた EV カーシェアを提供する九州電力株式会社「weev」、福岡県が取り組む「嶺南スマートエネルギーエリアプロジェクト」のカーシェアにも使われています。他にも「バーチャルキー」は、レンタカー事業者の DX による業務効率の改善や経費削減に寄与し、ニューノーマル時代の事業成長に貢献いたします。24 時間非対面貸出しを実現したバリュートープ株式会社「オールタイムレンタカー」や、J-ウィングレンタリース株式会社が運営する非接触非対面の「スカイレンタカー・スマートサービス」、北海道電力株式会社が行う EV カーシェアリングの事業性と運用面の課題を検証する実証事業などをスマートバリュー「Kuruma Base」とともに進めています。他にも、株式会社ガーデュが提供するレンタカー運用管理システム「RAC+」への提供、中古車販売におけるローンの可能性を広げる株式会社 IDOM「ガリバースマートローン」、Jリーグ湘南ベルマーレホームタウン住民の方を中心に提供する「ベルマーレカーシェア」、奈良先端科学技術大学院大学におけるブロックチェーンを活用したカーシェアリング実験システム「持続可能モビリティ社会システム運用実験」などにもご利用いただいております。

■ 株式会社ジゴワッツについて

電気自動車用普通充電器の開発、IoT 製品群向け非同期認証システムなどの認証および課金システムの開発を手掛けています。2022 年 10 月にはイードと資本提携を結び、「バーチャルキー」事業の協業に加え、EV 充電器ビジネスへのサポートの強化も図っています。

■ 「iid 5G Mobility」について

「iid 5G Mobility」は、2017年夏より、モビリティ革命を支援するアクセラレーターとして、この領域で新たに立ち上がるベンチャー企業や、この領域で新たな取り組みを行う企業に対し、情報支援、事業開発支援、マーケティング支援、商品・サービス開発支援、資金調達支援などを行うことを目的とした取り組みを行っています。

これまで、ジゴワッツとの業務提携による「バーチャルキー」開発のほか、レイ・フロンティア株式会社との位置情報ソリューション「モビリティ・フロンティア」の共同開発、ナイル株式会社との業務提携による個人向け車両サブスクリプション「定額カルモくん」の展開、キャンピングカー株式会社の「キャンピングカーレンタル事業」、ロボットスタート株式会社との「車両向けAI音声コンパニオン調査」など、進化する自動車ビジネスが「サービスとしての移動」である「MaaS」に推移し拡大する流れを捉えてパートナーとの関係を深めています。

また、MaaS関連企業を幅広く紹介するためのセミナーの定期開催や、国内外の20以上のイベントからCASE/MaaSの最新情報を中心としたレポート講演の販売、モビリティ関連の海外視察企画などの関連事業も推進してまいりました。

「iid 5G Mobility」では、今後も新しいモビリティ・スマートサービスを発掘・支援、更に資本業務提携などを実施することで、新たな事業機会を捉え、非連続的な成長を目指してまいります。

■本リリースに関するお問合せ

社長室 担当：三浦

URL：https://www.iid.co.jp/contact/vitrualkey_contact.html

■取材などのお問合せ： 広報担当

URL：https://www.iid.co.jp/contact/pr_contact.html